

## 3. 研究評価

### 3.1. 気象研究所評議委員会

#### 役割

気象研究所評議委員会は、気象研究所長に対し「気象研究所の長期研究計画の策定に関する助言」及び「気象研究所が実施する研究課題の評価に関する報告」を行うため、平成7年12月に設置された委員会であり、気象業務に関する研究について広く、かつ高い見識を有する研究所外の外部有識者により構成されている。

また、特別研究費ならびに気候変動予測研究費による研究課題（特別研究）の外部評価を実施するため、評価対象となる研究の分野にあわせ、評議委員の中から「気象研究所評価委員会」の委員を選出して外部評価を実施している。

#### 平成17年度気象研究所評議委員名簿（所属、役職等は平成17年4月1日現在。五十音順、敬称略）

委員長	田中正之	東北工業大学	副学長
委員	石田瑞穂	(独)防災科学技術研究所	研究主監
	蒲生俊敬	東京大学海洋研究所	教授
	木田秀次	京都大学大学院	理学研究科 教授
	小室広佐子	東京国際大学	国際関係学部 助教授
	田中 佐	(独)宇宙航空研究開発機構	地球観測利用推進センター フェロー
	泊 次郎	元 朝日新聞社	編集委員
	中島映至	東京大学	気候システム研究センター長
	廣井 脩	東京大学	情報学環 教授
	松山優治	東京水産大学	海洋科学部長
	安成哲三	名古屋大学	地球水循環研究センター 教授
	渡辺秀文	東京大学	地震研究所 教授

#### 平成17年度の開催状況

平成17年度は、次のとおり第19回～第21回の評議委員会を開催した。このうち、第19回、第21回は東京で開催し、第20回については書面開催とした。

- ・第19回評議委員会 平成17年9月6日
- ・第20回評議委員会 平成17年12月（書面）
- ・第21回評議委員会 平成18年2月21日

#### 第19回評議委員会

日時：平成17年9月6日（火）13:30～16:30

場所：気象庁 大会議室

出席者

（評議委員）

田中正之 委員長、石田瑞穂 委員、蒲生俊敬 委員、木田秀次 委員、小室広佐子 委員、泊 次郎 委員、中島映至 委員、安成哲三 委員、渡辺秀文 委員

（気象研究所）

気象研究所長、企画室長、研究評価官、総務部長、各研究部長（9名）、他関係官

#### 議事次第

- （1）気象研究所長挨拶
- （2）気象研究所出席者紹介
- （3）評議委員紹介

- (4) 議題1. 平成17年度～平成18年度気象研究所評議委員会委員長の選出について
- (5) 議題2. 特別研究の事後評価に関する評価委員の選出について
- (6) 議題3. 平成18年度開始予定の特別研究（火山）の予算要求状況について
- (7) 議題4. 気象研究所の研究のあり方について
- (8) その他

#### 会議経過

- ・議題1では、今期の委員長として、田中正之氏を選出した。
- ・議題2では、特別研究「地球温暖化によるわが国の気候変化予測に関する研究（平成12～16年度）」の評価委員に田中委員長、木田委員、小室委員、中島委員、松山委員が選任された。
- ・議題3では、気象研究所より火山に関する新規特別研究の予算要求状況について報告を行った。
- ・議題4では、気象研究所の今後の研究のあり方について懇談を行った。

### 第20回評議委員会

報告日：平成17年12月

評議委員：田中正之 委員長、石田瑞穂 委員、蒲生俊敬 委員、木田秀次 委員、  
小室広佐子 委員、田中 佐 委員、泊 次郎 委員、中島映至 委員、  
廣井 脩 委員、松山優治 委員、安成哲三 委員、渡辺秀文 委員

#### 議事

議題1 特別研究に関わる事後評価結果について（報告）

- ・特別研究「地球温暖化によるわが国の気候変化予測に関する研究（平成12～16年度）」の事後評価結果について報告した。

### 第21回評議委員会

日時：平成18年2月21日（火）13:30～16:30

場所：四季交楽「然」

#### 出席者

（評議委員）

田中正之 委員長、蒲生俊敬 委員、木田秀次 委員、小室広佐子 委員、  
泊 次郎 委員、松山優治 委員、渡辺秀文 委員

（気象研究所）

気象研究所長、企画室長、研究評価官、総務部長、各研究部長（9名）、他関係官

#### 議事次第

- (1) 気象研究所長挨拶
- (2) 気象研究所評議委員会委員長挨拶
- (3) 議題1：平成18年度気象研究所予算内示について（報告）
- (4) 議題2：融合型経常研究の進捗について（報告）
- (5) 議題3：新規融合型経常研究について（協議）
  - ・津波の予測精度向上に関する研究
  - ・火山観測データの気象補正等による高精度化に関する研究
- (6) 議題4：特別研究に関する評価委員の選出について（協議）
  - ・事後評価「火山活動評価手法の開発研究」
- (7) 議題5：気象研究所における今後の研究のあり方について（懇談）
- (8) その他

#### 会議経過

- ・議題1では、気象研究所より平成18年度の予算内示額について概要を説明した。
- ・議題2では、平成17年度に実施した融合型研究課題（11課題）について企画室長より進捗状況を報告した。

- ・ 議題 3 では、新規 2 課題の概要を説明し、各研究課題に関し助言をいただいた。評議委員の助言に対しては適宜研究計画に反映することを回答し、新規計画について了承を得た。
- ・ 議題 4 では、平成 18 年度に事後評価を実施する特別研究「火山活動評価手法の開発研究（平成 13～17 年度）」の評価委員に田中 委員長、石田 委員、小室 委員、泊 委員、渡辺 委員が選任された。
- ・ 議題 4 では、気象研究所より気象研究所研究戦略会議の設置をはじめとする当所の新たな研究推進体制を説明するとともに、今後の研究のあり方について懇談を行った。

※評議委員会議事概要は気象研究所ホームページ (<http://www.mri-jma.go.jp/>) において公開している。

### 3.2. 気象研究所評価委員会

#### 役割

気象研究所評価委員会は、気象研究所の実施する研究課題の外部評価を行うために設置されている委員会である。評価委員会の構成員は、評価の対象となる研究課題に応じて、気象研究所評議委員から選出される。

#### 開催状況

平成 17 年度は、気候変動予測研究費による研究課題の評価として、評価委員会を開催し、1 課題を評価した。

#### 事後評価

研究課題名： 地球温暖化によるわが国の気候変化予測に関する研究  
研究期間： 平成 12 年度～平成 16 年度  
評価日： 平成 16 年 8 月 2 日  
評価委員： 田中正之 委員長、木田秀次 委員、小室広佐子 委員、  
中島映至 委員、松山優治 委員  
評価結果： 優れた研究であったとの評価となった。

※評価結果は気象研究所ホームページ(<http://www.mri-jma.go.jp/>)において公開している。